

2021年6月3日(木)

4年生「AB組 武蔵野クリーンセンター・エコreゾート見学」

4年生の社会の学習で「ごみはどこへ」という単元を進めています。ごみのゆくえを調べるために武蔵野クリーンセンターと昨年新設した武蔵野エコreゾートに見学に行きました。

エコreゾートでは自然の働きを考えるためにグループに分かれ、施設内に隠された文字を並び替え「つちにもどる」のキーワードを探し当てました。施設内の細かいところをグループで見て回り、正解が分かったときは生き生きとした表情を見せていました。「つちにもどる」というキーワードから自分たちが出しているごみが土に戻る様子を見て、玉ねぎの皮や卵の殻、落ち葉などが微生物に分解され堆肥として土に戻ることを教えていただきました。各々の家庭のごみを調べた際も、量の多かったごみが堆肥となりリサイクルされている様子を見て子どもたちも興味を持っていました。

クリーンセンターでは、約1000度の熱でごみを燃やしている様子を中央制御室のモニター越しに見ました。国の基準の850度よりも高い温度で燃やすことでより安全にごみを処理していること、焼却する際に発生する排ガスも、ろ過装置でクリーンにし、市役所や総合体育館の電気・温水プールの熱として再利用していることを教えていただきました。ごみクレーンでごみをつかみ、焼却炉に入れている様子に歓声をあげ、不燃・粗大ごみは、一次破砕機・二次破砕機で細かく砕かれ、磁力選別機で分別する様子を見ることができました。

武蔵野クリーンセンター・エコreゾートの皆さま、お忙しい中丁寧な案内・説明をありがとうございました。



